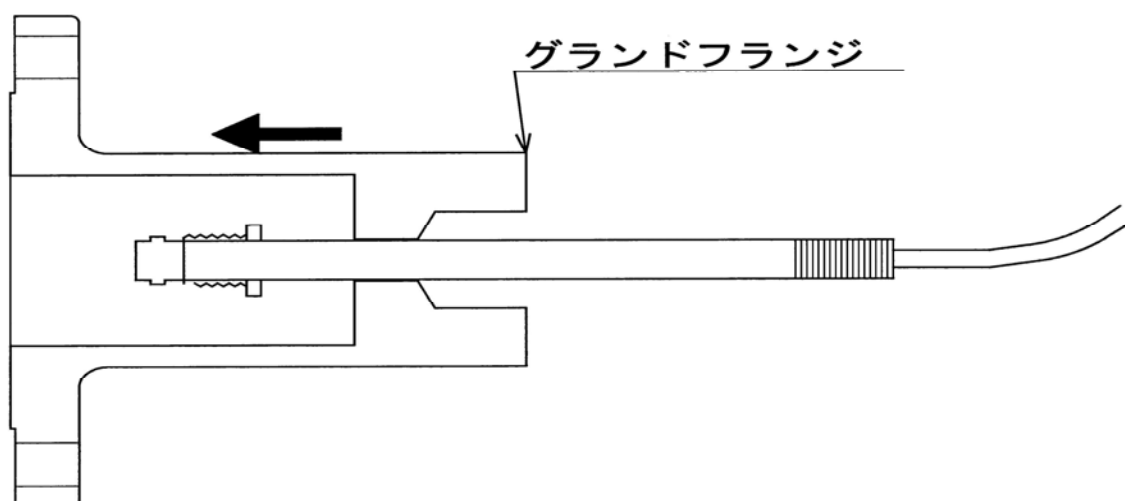
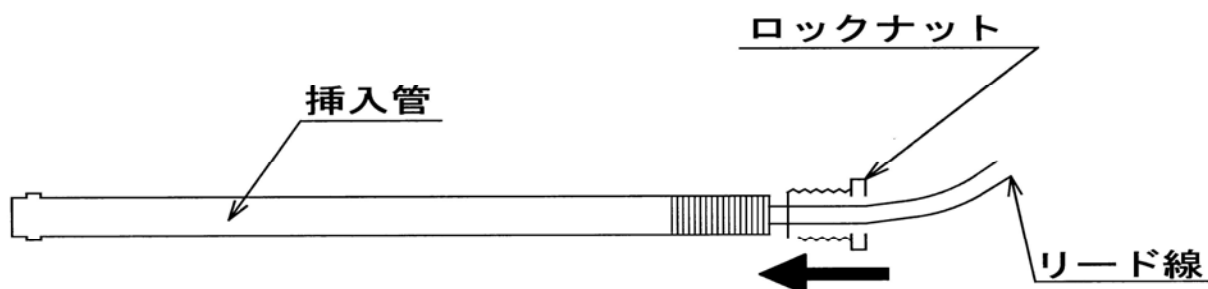


〈挿入形タービン流量計 組み付けマニュアル〉

〔リトラクターのないタイプ〕

準備工具 モンキーレンチ×2(250ミリ程度)・プラスドライバー・六角レンチセット(5ミリ以下)・
ペンチ・ウエス・潤滑スプレー・メジャー・ペイントマーカー・ノギス

1. 挿入管・ロックナット・グランドフランジの組み付けを行います。



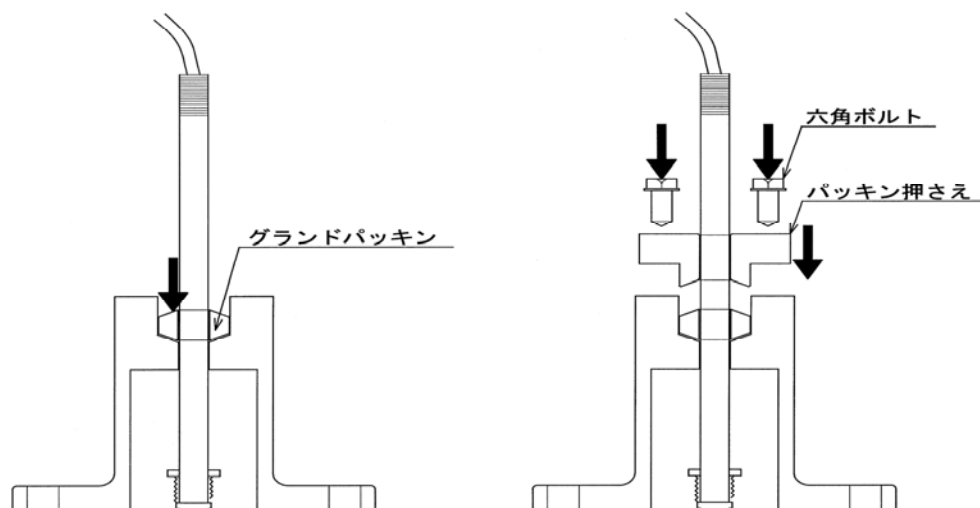
リード線に注意しながら挿入管にロックナットを通して下さい。

注) リード線を強く引っ張ると切れる恐れがありますので、強いテンションをかけないで下さい。

次にロックナットを挿入管の先端まで持って行き、グランドフランジをリード線側から通して下さい。

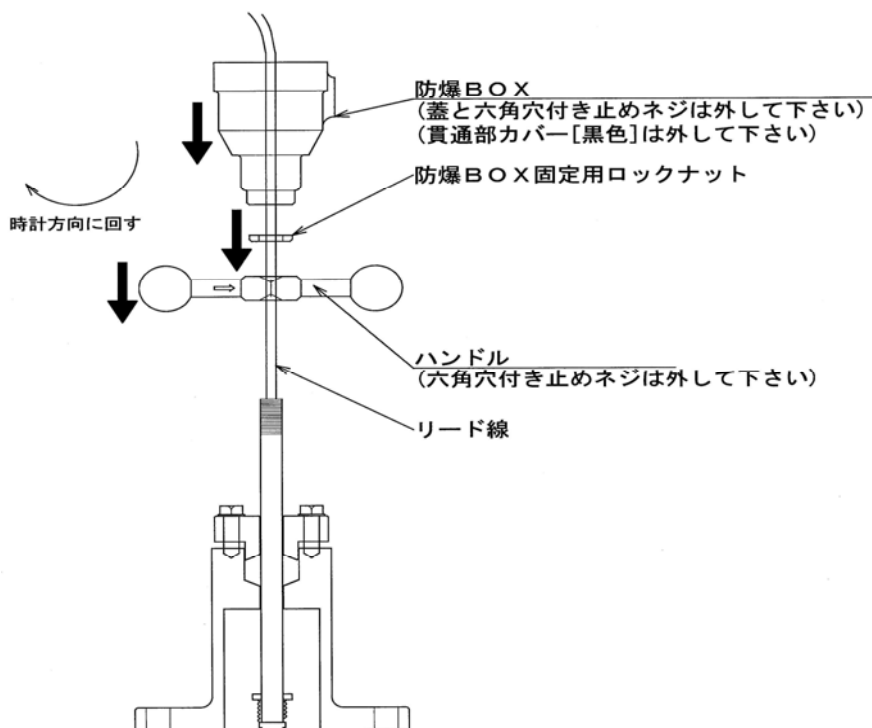
注) グランドパッキンが入っていない状態では、グランドフランジと挿入管の隙間が大きくなっていますので、挿入管に傷がつかないように注意して下さい。

2. グランドパッキン・パッキン押さえの組み付けを行います



リード線に注意しながら挿入管にグランドパッキンを通して下さい。
グランドパッキンはグランドフランジに当たるまで押し込んで下さい。
底当たりした後、挿入管にパッキン押さえを通して、六角ボルト(4本)で固定して下さい。

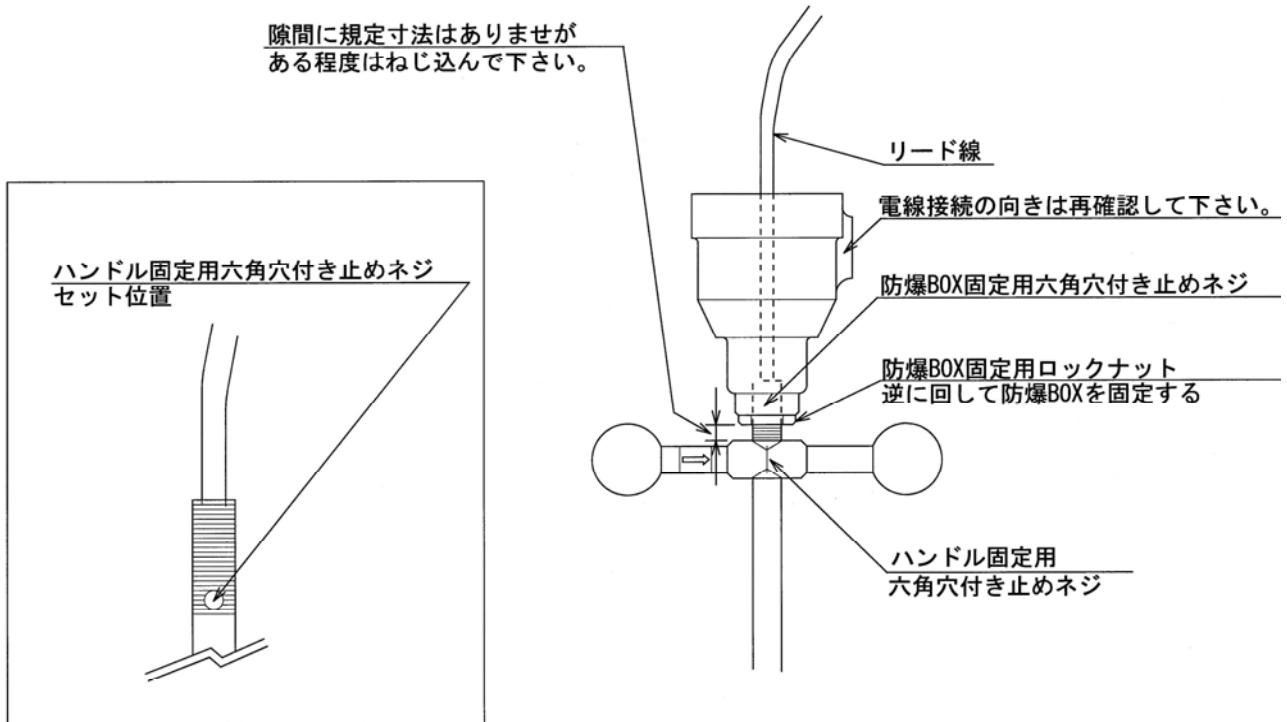
3. ハンドル・防爆BOX固定用ロックナット・防爆BOXの組み付けを行います。



防爆BOXの蓋・貫通部カバー(黒色)・防爆BOX固定用六角穴付き止めネジ及び
ハンドル固定用六角穴付き止めネジはあらかじめ外して下さい。
リード線が傷つかないように注意しながら挿入管にハンドル・防爆BOX固定用ロックナット・
防爆BOXの順番に純ネジ方向にまわしながら組み付けて下さい。リード線は中に通します。
固定方法は次ページで説明します。

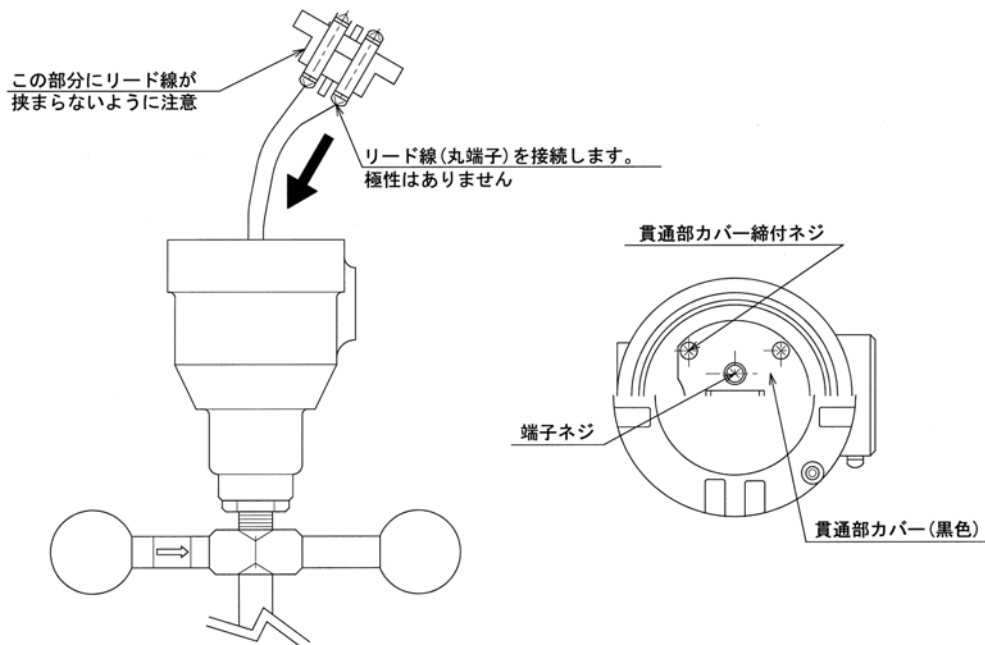
注) 焼き付き防止の為、事前にネジ部に傷のない事を確認して下さい。

4. ハンドル及び防爆BOXを固定します。



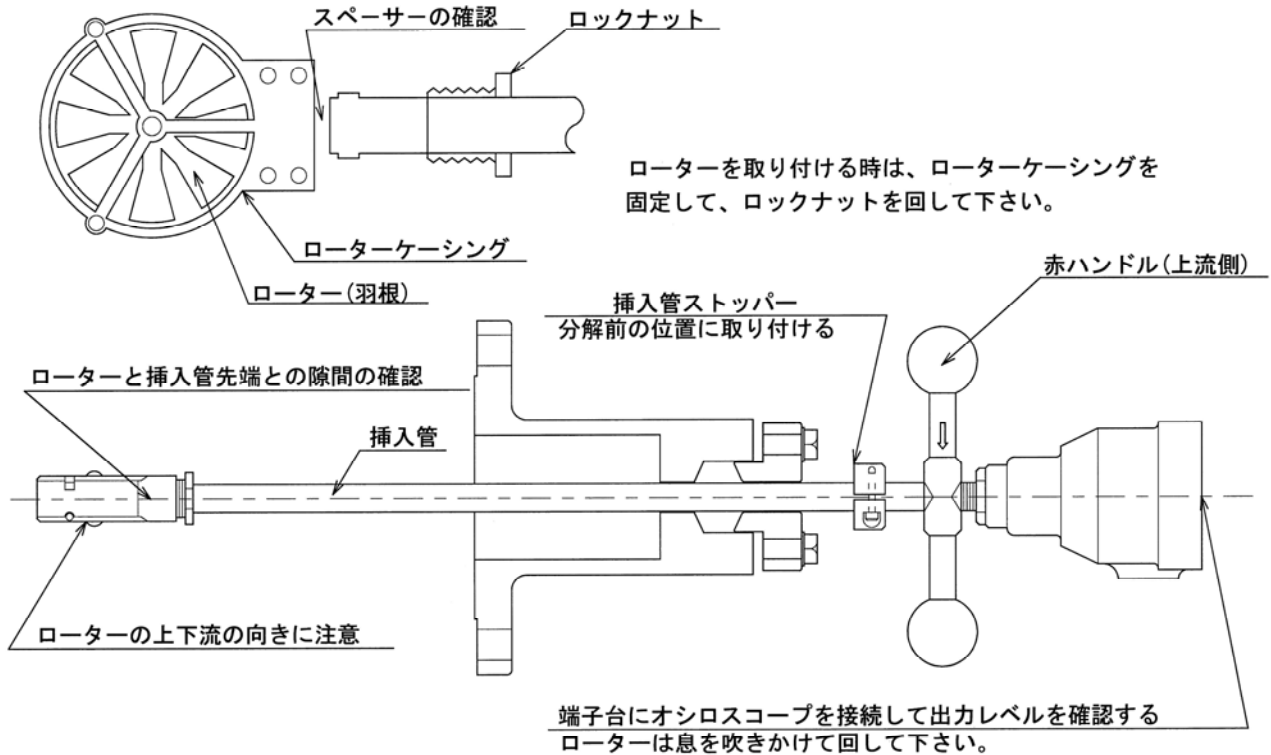
ハンドル固定用六角穴付き止めネジをセット位置で固定して下さい。
 防爆BOXの向き・ネジの入り具合を確認後、防爆BOX固定用ロックナットを逆に回して、防爆BOXを
 固定した後、防爆BOX固定用六角穴付き止めネジを締めて下さい。

5. リード線と貫通部カバー(黒色)の取り付けを行います。



リード線(丸端子)と貫通部カバーを接続し、防爆BOXと貫通部カバーの間にリード線が挟まらない様に
 貫通部カバーに中に入れた後、貫通部カバー締付けネジで固定して下さい。

6. ローターケーシングと挿入管の取り付け作業及び動作確認作業を行います。



スペーサーの有無を確認後、ローターケーシングと挿入管を組み付けて下さい。
 上図の要領でローターケーシングを固定してから、ロックナットを回して、ローターケーシングを取り付けて下さい。

注) ローターの向き(赤ハンドル側が上流)に注意して下さい。

次に挿入管ストッパーを分解前の位置に取り付けて下さい。

注) 挿入管ストッパーの取り付け位置を間違えると、挿入位置が変わるので注意して下さい。

以上で、組み付け作業は完了です。

7. 動作確認及び検査項目

ローターを回転させて、挿入管に接触していない事を確認して下さい。

問題なければ下記項目の確認で作業終了です。

ローターと挿入管の隙間	mm
スペーサーの有無	枚数, 厚み
信号出力レベル	mV at Hz(基準値 最大周波数の 10%時、25mV ^{P-P} 以上)
ピックアップの絶縁抵抗 (端子～ボディーの間)	Ω (DC250V メガー／基準値 20MΩ 以上)
ピックアップのコイル抵抗 (端子～端子間)	Ω (参考値 500～1200Ω / 常温)